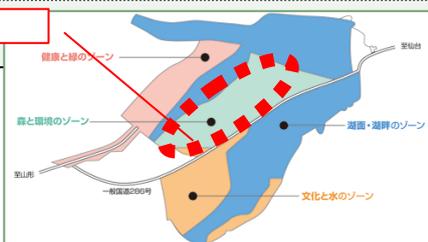




# みちのく森の楽校(たより) 第6回

## みちのく公園「里山地区」とは？

里山地区



公園区域の中央の釜房湖に突き出した半島で、雑木林とスギ・ヒノキの植林地におわれた里山です。豊かで特徴的な自然環境が多く残されていることから、これらの保全・活用と適切な利用に留意しながら平成26年度春の開園を目指しています。

これまで、ツリーハウスづくり、樹林地管理や観察会など、さまざまな試行活動を行ってきました。今年度は、10回シリーズの親子会員活動を行っています。



## 12月21日(土) 曇り キノコのコマ打ち

今日は第6回の会員活動です。当初の予定では、午前中は「ビッキの水辺」でビオトープ作りのためにヤナギの挿し木をする予定でしたが、前の日の雪で、植える場所がぬかるんでしまったため、3月に延期することにしました。そこで、今日は1日かけてキノコのコマ打ちをしました。秋に皆抜更新で切った雑木のうち、コナラとサクラを原木に使いました。

### 原木栽培

キノコの栽培には、空調施設を使って栽培を行う「空調栽培」と、キノコの特性に合うように自然の温度や湿度などを管理して栽培を行う「自然栽培」との2つの方法があります。

自然栽培法には、伐採した樹木(原木)をそのままの形で使う「原木栽培(げんぼくさいばい)」と、原木を細かくした「オガコ」に米ぬかを混ぜた「培地(ばいち)」を使った「菌床栽培(きんしょうさいばい)」とに分けられます。

今回の栽培方法は、「原木栽培」です。天然の木を使ってキノコを栽培する方法で、丸太に種菌を植え付けます。長い木にコマ打ちをする方法と、短い木にオガクズ種菌をサンドイッチにする方法の2種類を行いました。

キノコの種類は、シイタケ・ヒラタケ・ナメコです。手法は、シイタケはコマ打ち、ヒラタケはコマ打ちとオガクズ種菌、ナメコはコマ打ちとオガクズ種菌としました。それぞれのキノコにあう原木として、シイタケとヒラタケにコナラ、ナメコにサクラを使いました。

### 原木の穴あけ！

コマ打ちのために、まず、原木に穴をあけます。原木は里山で皆伐更新して、あらかじめ1mの長さに玉切りしてありました。

太さが直径15cm程度のきれいな木を選び、専用のビットを付けた電動ドライバーで穴を開けました。木材で作った台(ウマといいます。)に丸太を乗せ、穴を開けていきます。

キノコ栽培は、キノコの菌と雑菌とが、ホダ木で陣地取りをするようなもの。木材は縦方向には管が通っていて、菌がまわりやすいのです。キノコの菌が回るように、縦方向は広い間隔で、横方向は狭い間隔で、穴をあけます。穴あけは危険な作業なので、大人だけでやりました。



## コマ打ち

「コマ」とは、円筒形をした木片にキノコの菌糸を純粋培養したもの、つまりキノコの種です。

原木にあけた穴に、コマを埋め込みます。この作業を「コマ打ち」と言います。コマが埋め込まれたものを「ホダ木」といいます。



コマ

あけた穴にコマを一つずつ入れて、上から木槌で叩いて、しっかり埋め込みます。全部の穴にコマ打ちをしなくてはなりません。ひとつでも空いていると、雑菌が入り込んで、キノコができなくなるのです。

この作業は、全員でとりかかりました。空いている穴が残っていないか、お互いにしっかり確認しました。



## オガクズ種菌のサンドイッチ

原木を30cmごとに切り、それをさらに半分に切って1組にします。切断面を合わせるのので、1組ごとに白墨で線を引いておき、合わせる位置がわからなくならないようにしました。

米ヌカ、オガクズ、種菌と水を混ぜて合わせて、種菌を作ります。手で握ると指の間から水がジュワっと出るぐらいの硬さにします。

この種菌を、一方の木の切り口に塗りつけ、もう一方の木の白墨の位置を合わせながら、すき間のないようにサンドイッチにしました。



## 仮伏せをしました。

作業後、すぐに仮伏せを行いました。キノコの種類ごとにまとめ、むしろとブルーシートをかけ、菌が成長できるように、暖かく、しめった環境にしました。

しばらくこのままにしておき、6月頃に本伏せをします。



## お昼の準備!

本日のお昼は、かまど炊きご飯とカレー。カレーづくりは子供達みんなで参加しました。

ご飯は自然共生園の新米。大きな釜を使って、薪で炊きました。

カレーづくりでは、野菜を切ったり、炒めたり、煮込んだり、かき混ぜたり、子供たちが何度も何度も味見をしておいしくできました。

大きなナベに作ったカレーは大好評でした。



おいしくな〜れ

デザートはチョコレートブラウニーと焼きりんご!クリスマスが近いので、みんなで頑張りました。

ダッジオーブンを使用しましたが、なかなか火加減が難しいのです。焦げてしまいましたね……。

